

タイトル「**2022年度危機管理学部(公開)**」、フォルダ「**危機管理学部**」  
 シラバスの詳細は以下となります。

 戻る

科目ナンバー	RMGT4612		
科目名	危機管理特殊研究 2		
担当教員	金山 泰介		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	水 2		
講義室	1314	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	6 専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	<p>■ D P コード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連          DP1-E[学識・専門技能] 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。          DP3-H[論理的思考力・批判的思考力] 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。          DP4-I[理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。          DP6-K[表現力・対話力] 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。          DP7-L[協働力・牽引力] 集団的に課題解決を行う際に、自己の立場や責任を認識し、互いに集団の連帯を強めることができる。          DP8-M[省察力] 知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。</p> <p>■ C R コード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連          E1学識と専門技能 50%          F1探求と論拠 10%          G1状況把握 10%          K1ライティングコミュニケーション 10%          L1チームワーク10%          M1統合的・応用的学修10%</p>		
教員の実務経験	警察庁、都道府県警察、内閣官房、在タイ日本大使館等34年間の実務経験を基に、社会安全政策の調査研究を具体的に指導します。(第10~14回)		
成績ターゲット区分	<p>■能力開発の目標ステージとの対応          3 発展期～4 定着期</p>		
科目概要・キーワード	<p>危機管理に関する専門的な問題解決のために必要な知識やスキルを身に付けるための指導を行います。学生個人のキャリア形成につながるよう、学生自身が危機管理に関する具体的な業務、資格などに関する専門的な研究を行い、実務教員が中心となり実践的な指導を行います。危機管理に関する知識や教養を養うだけではなく、危機管理において必須となるコーディネート、マネジメントに必要な調整能力を身に付けることを目標とします。ここでは、危機管理に関する実務について、各自が研究テーマを設定し事例分析等を踏まえて実践的な指導を行います。授業形態は演習により行います。「授業形態は(講義・実技・実習・演習)形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。」</p> <p>キーワード：社会安全政策、犯罪、事故</p>		

授業の趣旨	<p>■副題 社会安全政策の新たな地平を拓く。</p> <p>■授業の概要 現代社会の中にある社会安全政策の課題を探求し、その対策を研究する。</p> <p>■授業のポイント 各種メディアによって報道される様々な社会問題から鋭敏な感覚で社会安全政策の課題を探り当てる。</p>																		
総合到達目標	<p>■一般目標（GIO） リスクマネジメントの要諦の一つである問題発見能力を身に付け、その解決へのプロセスを提示できる。</p> <p>■個別行動目標（SBOs） ・基本的なインタビュー調査を実施できる。（第2～4回） ・それぞれのテーマに必要な調査手法を説明できる。（第10～14回）</p>																		
成績評価方法	<p>■調査研究第1次中間発表（60%）：適用ルーブリック E1・F1・G1・J2・K1・M1 (評価の視点) 着実にエビデンスに着目して調査研究を行っているか評価します。理解の正しさ、表現力も評価します。 (フィードバックの方法) 発表後に個別指導を行います。</p> <p>■グループワークへの参加等授業参加度（30%）：適用ルーブリック E1・J2・L1 (評価の視点) 授業への準備程度を評価します。 (フィードバックの方法) 授業内で講評します。</p>																		
履修条件	警察制度、社会安全政策論履修者が望ましい。																		
履修上の注意点	社会安全政策に関する報道に関心を持って積極的接するなど情報収集に努めてください。																		
授業内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 972 504 1006">回</th><th data-bbox="504 972 1494 1006">内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 1006 504 1163">1</td><td data-bbox="504 1006 1494 1163">           ①授業テーマ ガイダンス            ②授業概要 演習の実施要領、評価方法等についての詳細を理解する。            ③予習（60分）シラバスの精読            ④復習（120分）調査研究の実施         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 1163 504 1320">2</td><td data-bbox="504 1163 1494 1320">           ①授業テーマ グループ研究 I            ②授業概要 警察官採用内定者に対するインタビュー調査を実施する。（E1・G1・L1）            ③予習（120分）インタビュー調査の準備            ④復習（120分）テープ起こしなどインタビュー結果を整理する。         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 1320 504 1477">3</td><td data-bbox="504 1320 1494 1477">           ①授業テーマ グループ研究 I            ②授業概要 警察官採用内定者に対するインタビュー調査を実施する。（E1・G1・L1）            ③予習（120分）インタビュー調査の準備            ④復習（120分）テープ起こしなどインタビュー結果を整理する。         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 1477 504 1635">4</td><td data-bbox="504 1477 1494 1635">           ①授業テーマ グループ研究 III            ②授業概要 インタビュー結果を項目ごとに整理分析する。（E1・F1・L1）            ③予習（120分）2回分のインタビュー結果の総括            ④復習（120分）インタビュー結果の整理分析。         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 1635 504 1792">5</td><td data-bbox="504 1635 1494 1792">           ①授業テーマ グループ研究 V            ②授業概要 インタビュー結果をグループごとに発表する。（E1・F1・K1）            ③予習（120分）インタビュー結果発表準備。            ④復習（120分）インタビュー結果に基づき自らの学習計画の見直し。         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 1792 504 1949">6</td><td data-bbox="504 1792 1494 1949">           ①授業テーマ 論文執筆要領 I            ②授業概要 調査研究論文の執筆要領を理解する。（E1・F1・J2・K1・M1）            ③予習（120分）事前配布資料を精読する。            ④復習（120分）執筆要領のうち引用方法を特に確認する。         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 1949 504 2061">7</td><td data-bbox="504 1949 1494 2061">           ①授業テーマ 論文執筆要領 II            ②授業概要 先行調査研究に関する部分の論文を執筆する（E1・F1・J2・K1・M1）            ③予習（120分）論文の執筆準備。            ④復習（120分）論文の仕上げする。         </td></tr> <tr> <td data-bbox="464 2061 504 2160">8</td><td data-bbox="504 2061 1494 2160">           ①授業テーマ 調査研究中間発表 I            ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）         </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 演習の実施要領、評価方法等についての詳細を理解する。 ③予習（60分）シラバスの精読 ④復習（120分）調査研究の実施	2	①授業テーマ グループ研究 I ②授業概要 警察官採用内定者に対するインタビュー調査を実施する。（E1・G1・L1） ③予習（120分）インタビュー調査の準備 ④復習（120分）テープ起こしなどインタビュー結果を整理する。	3	①授業テーマ グループ研究 I ②授業概要 警察官採用内定者に対するインタビュー調査を実施する。（E1・G1・L1） ③予習（120分）インタビュー調査の準備 ④復習（120分）テープ起こしなどインタビュー結果を整理する。	4	①授業テーマ グループ研究 III ②授業概要 インタビュー結果を項目ごとに整理分析する。（E1・F1・L1） ③予習（120分）2回分のインタビュー結果の総括 ④復習（120分）インタビュー結果の整理分析。	5	①授業テーマ グループ研究 V ②授業概要 インタビュー結果をグループごとに発表する。（E1・F1・K1） ③予習（120分）インタビュー結果発表準備。 ④復習（120分）インタビュー結果に基づき自らの学習計画の見直し。	6	①授業テーマ 論文執筆要領 I ②授業概要 調査研究論文の執筆要領を理解する。（E1・F1・J2・K1・M1） ③予習（120分）事前配布資料を精読する。 ④復習（120分）執筆要領のうち引用方法を特に確認する。	7	①授業テーマ 論文執筆要領 II ②授業概要 先行調査研究に関する部分の論文を執筆する（E1・F1・J2・K1・M1） ③予習（120分）論文の執筆準備。 ④復習（120分）論文の仕上げする。	8	①授業テーマ 調査研究中間発表 I ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）
回	内容																		
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 演習の実施要領、評価方法等についての詳細を理解する。 ③予習（60分）シラバスの精読 ④復習（120分）調査研究の実施																		
2	①授業テーマ グループ研究 I ②授業概要 警察官採用内定者に対するインタビュー調査を実施する。（E1・G1・L1） ③予習（120分）インタビュー調査の準備 ④復習（120分）テープ起こしなどインタビュー結果を整理する。																		
3	①授業テーマ グループ研究 I ②授業概要 警察官採用内定者に対するインタビュー調査を実施する。（E1・G1・L1） ③予習（120分）インタビュー調査の準備 ④復習（120分）テープ起こしなどインタビュー結果を整理する。																		
4	①授業テーマ グループ研究 III ②授業概要 インタビュー結果を項目ごとに整理分析する。（E1・F1・L1） ③予習（120分）2回分のインタビュー結果の総括 ④復習（120分）インタビュー結果の整理分析。																		
5	①授業テーマ グループ研究 V ②授業概要 インタビュー結果をグループごとに発表する。（E1・F1・K1） ③予習（120分）インタビュー結果発表準備。 ④復習（120分）インタビュー結果に基づき自らの学習計画の見直し。																		
6	①授業テーマ 論文執筆要領 I ②授業概要 調査研究論文の執筆要領を理解する。（E1・F1・J2・K1・M1） ③予習（120分）事前配布資料を精読する。 ④復習（120分）執筆要領のうち引用方法を特に確認する。																		
7	①授業テーマ 論文執筆要領 II ②授業概要 先行調査研究に関する部分の論文を執筆する（E1・F1・J2・K1・M1） ③予習（120分）論文の執筆準備。 ④復習（120分）論文の仕上げする。																		
8	①授業テーマ 調査研究中間発表 I ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）																		

	<p>③予習（120分）次回発表予定者課題に該当するテキストの章を精読する。          ④復習（120分）発表結果に基づき調査研究の内容を修正する。</p>
9	<p>①授業テーマ 調査研究中間発表Ⅱ          ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）次回発表予定者課題に該当するテキストの章を精読する。          ④復習（120分）発表結果に基づき調査研究の内容を修正する。</p>
10	<p>①授業テーマ 調査研究中間発表Ⅲ          ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）次回発表予定者課題に該当するテキストの章を精読する。          ④復習（120分）発表結果に基づき調査研究の内容を修正する。</p>
11	<p>①授業テーマ 調査研究第中間発表Ⅳ          ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）次回発表予定者課題に該当するテキストの章を精読する。          ④復習（120分）発表結果に基づき調査研究の内容を修正する。</p>
12	<p>①授業テーマ 調査研究中間発表Ⅴ          ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）次回発表予定者課題に該当するテキストの章を精読する。          ④復習（120分）発表結果に基づき調査研究の内容を修正する。</p>
13	<p>①授業テーマ 調査研究中間発表VI          ②授業概要 調査研究の経過について各自発表する。教員の実務経験を踏まえて具体的に講評します（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）次回発表予定者課題に該当するテキストの章を精読する。          ④復習（120分）発表結果に基づき調査研究の内容を修正する。</p>
14	<p>①授業テーマ 論文執筆要領Ⅲ          ②授業概要 先行調査研究に関する部分の論文の添削、講評。（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）論文の仕上げ。          ④復習（120分）添削に基づき論文の修正。</p>
15	<p>①授業テーマ 校外授業          ②授業概要 警察政策学会社会安全政策学生発表会への参加（E1・F1・J2・K1・M1）          ③予習（120分）発表テーマの関係文献の精読          ④復習（120分）リアクションペーパーの作成提出。</p>
関連科目	危機管理基礎演習Ⅱ（RMGT2602）危機管理特殊研究1,3,4(RMGT4611,4613,4614)
教科書	「新版 警察行政概論」金山泰介 立花書房（2019） 「最新公用文用字用語例集」ぎょうせい（2010）
参考書・参考URL	「社会安全政策論」警察政策学会編 立花書房（2018）
連絡先・オフィスアワー	<p>■連絡先 初回授業時に告知します。          ■オフィスアワー 木曜1限（重複を避けるためメールで連絡願います。）その他の時間でもメールで事前アポをとることにより、研究室で対応します。</p>
研究比率	<p>■危機管理領域との対応          パブリックセキュリティ（70%）災害マネジメント（10%）グローバルセキュリティ（10%）情報セキュリティ（19%）          ■危機管理学と法学のバランス          危機管理学（70%）法学（30%）</p>

戻る